

「食べる」ことの援助 - 今起きていることと今後への提案

食事は、高齢者にとってADLの最後の砦であり、生命にも直結しています。これほど重要な食事場面ですが、望ましい介助方法を学んだことのあるセラピストや看護介護職員は実はとても少ないのです。

高齢者を対象とした食事場面で今何が起きているのか…現状の説明や「食べることの援助」という視点に立った対応の考え方・さまざまな方法論を実技体験も含めてご紹介します。



講師：佐藤良枝氏
作業療法士・曾我病院
月刊よっしーワールド主催
<http://kana-ot.jp/wp/yosshi>

内容

- 1. 体験談**
平日一日一回昼食時のみの食事介助で食べ方が変わる
食事場面でのBPSDは食べ方の困難に由来することが多い
 - 2. 食事介助の指導の現状**
部分的で抽象的な指導
姿勢、スプーン操作の未習得
 - 3. 現在食事場面で起きていること**
食べ方の課題見過ごし
不適切な食べ方は不適切な介助に適切に適應した結果
対応が後手にまわる
 - 4. 食事介助の体験（ロールプレイ）**
どんな風を感じるか
望ましいスプーン操作の練習
 - 5. 食事環境**
音環境
姿勢
スプーン・食器関係
 - 6. 食事は豊かな場面**
ノンバーバルコミュニケーション
能力と特性の宝庫
- ※ ロールプレイを行いますので、当日は以下のものを**持参**して下さい
カップゼリーまたはプリン
大きめのスプーンと小さめのスプーン
タオル
- ※ 内容は変更される可能性もあります

参加受付は、会員は7月中旬から、会員外は7月下旬から開始する予定です。
開催案内（詳細）は、会員メーリングリスト・ウェブサイト・Facebookにて発信します。

OT Lab

作業療法総合研究所

代表 田中秀宜（茅ヶ崎市立病院，作業療法士）
事務局 作田浩行（昭和大学，作業療法士）
URL <http://ot-lab.org>
Mail support@ot-lab.org
Facebook <http://www.facebook.com/otlabo>

入会案内：<http://ot-lab.org/resist>

- ◇ 入会費・年会費ともに無料です。
- ◇ 会員メーリングリストに登録します。
- ◇ 研修会・セミナー等への参加優待制度を予定しています。
- ◇ 会員メーリングリストは、セミナーの開催情報、研修会の開催情報、ウェブサイトの更新情報、その他のお知らせを発信します。
- ◇ 詳細はウェブサイトをご参照ください。